

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。
本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



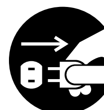
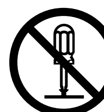
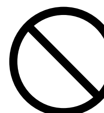
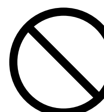
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

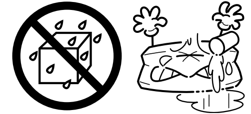
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、必ずアース線を接続することを示しています。

安全上のご注意

⚠ 警告	
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。	
（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	 
表示されている電源（AC100V、15A）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。 （本機の定格電流は100V/11Aです）	 
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。	 
通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	 

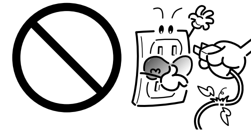
⚠ 警告

異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

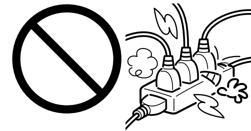


破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

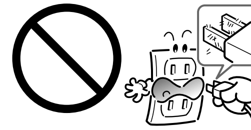
電源コードが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

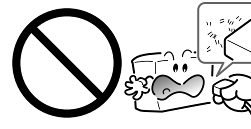


電源プラグは、定格電圧100Vのコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります。（本機の定格電流は100V/11Aです。）



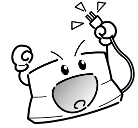
電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む





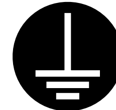
⚠警告

添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

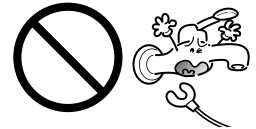


アース線を接続しない状態で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、3芯のプラグを接続できない場合は、3芯2芯の変換コネクタのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めた物
- 接地工事（第3種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

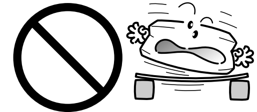


⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



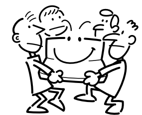
湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。



本製品は重いので、開梱や移動の際、1人で運ばないでください。
必ず4人以上で運んでください。



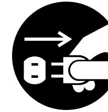
本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から15cm以上のすき間をあけてください。



⚠注意

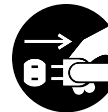
連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



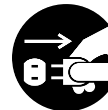
各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



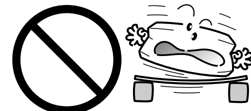
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



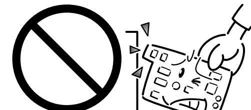
電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



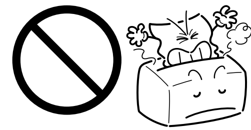
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



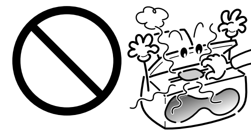
オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。
まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

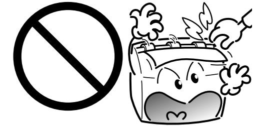


使用中に、定着ユニットを引き出したときは定着器部分に触れないでください。
高温になっているため、火傷のおそれがあります。

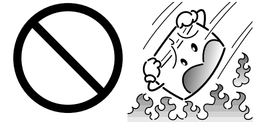


⚠注意

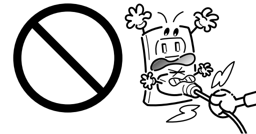
電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。



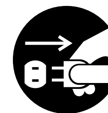
使用済みのETカートリッジや廃トナーボックス、定着オイルロールを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火したり、オイルに引火して火傷のおそれがあります。不燃物として処理してください。



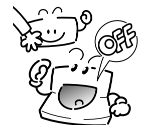
本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。





本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows95/98/NT4.0 をお使いの方のみお読みください。 Win

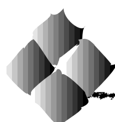
Macintosh をお使いの方のみお読みください。 Mac

本機の紹介

プリンタ本体の準備

Windowsプリンタソフトウェアのセットアップ

Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ



もくじ



本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークにはつぎのような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。必ずお読みください。

用語*1　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

　関連した内容の参照ページを示しています。

表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

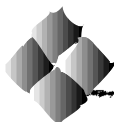
第1章

本機の紹介

LP-8200C

Introduction

ここでは本機の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。



本機の特長

本機は、Windows95/98/NT4.0 および Macintosh での使用時、各色最大256 階調でのフルカラー印刷が可能なカラーレーザープリンタです。
（DOS 上ではモノクロ印刷のみ可能です。）
本機の特長は次の通りです。

● CPGI 機能による、高画質のカラー印刷

EPSON独自のCPGI[*1](Color Photo&Graphics Improvement)機能により、三原色の各色最大256階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

*1 CPGI：
カラーの画像データが持つ微妙な色合いを鮮明に印刷するために、画像を構成する各ドット（点）をさらに分割することでシアン、マゼンタ、イエロー、黒の割合をより細かく制御するEPSON独自の機能。
CPGI 有効時、各色最大256階調の表現が可能になります。

● RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

RIT[*2]（Resolution Improvement Technology）機能は、印刷時に走査線方向を 2400DPI で、紙送り方向を 600DPI の高精度で制御することにより、解像度 1200DPI での印刷に相当するなめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。
階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

*2 RIT：
印刷時に走査線方向を 2400DPI、紙送り方向を 600DPI の高精度でコントロールすることで、1200DPI 相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。



300DPI, RIT OFF



300DPI, RIT ON

●各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- ドライバによる色補正
  あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
  また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- オートフォトファイン!3
  EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化する機能です。
- ICM（Windows95/98）/ColorSync（Macintosh）
  ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。

●印刷内容に合わせて 2 種類のスクリーン線数を選択可能

写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン線数を選択できます。

- 自動　　　：スクリーン線数を自動的に設定します。
- 階調優先　：スクリーン線数165LPI[*1]。微妙な色調や階調を再現した印刷ができます。
- 解像度優先：スクリーン線数268LPI。小さい文字や細い線をはっきりと印刷できます。

スクリーン線数は、プリンタドライバ上で「スクリーン」を選択します。

*1 LPI：ハーフトーンスクリーンを再現するためのセルの密度。1インチあたりのセルの数を線数として表わします（Lines Per Inch）。

●ハガキ（A6）～ A3W（ノビ）までの各種サイズの用紙に対応

最大で A3W（ノビ）（328mmx453mm）の用紙への印刷が可能です。A3（297mmx420mm）より大きい範囲への印刷が可能です。

●高速ネットワークインターフェイスを標準装備

100BASE-TX対応の高速ネットワークインターフェイスを標準で装備していますので、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

●国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計

節電機能を使用すると、印刷終了後 60 分（120 分、180 分の設定も可）経過すると消費電力 45W 以下になり、消費電力を節約できます。

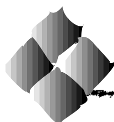
●トナーセーブの採用

試し印刷などの印字品質を問わない出力に使用すると、トナー消費量を削減することができます。

●各種の印刷機能 / ユーティリティを装備（Windows, Macintosh）

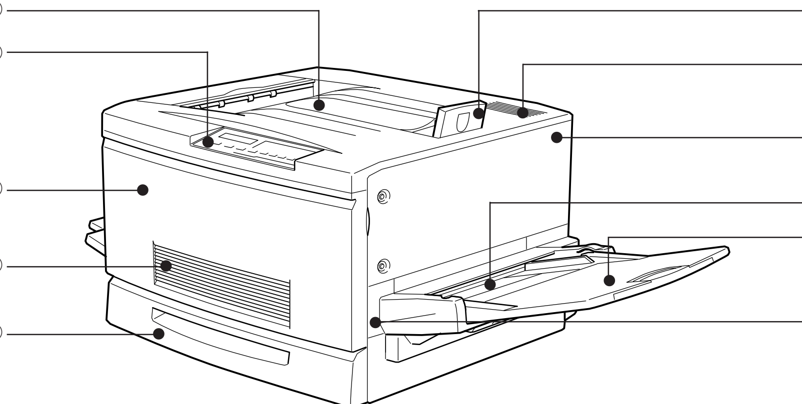
特定のイメージを重ねて印刷できる「スタンプマーク」や、2 ページ / 4 ページを 1 ページにまとめて印刷する「割り付け印刷」、「拡大 / 縮小機能」などの印刷機能を装備しています。

またコンピュータ上でプリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ!3」や、バーコードを簡単に印刷できる「EPSON バーコードフォント」（Windows）などのユーティリティを装備しています。



各部の名称と働き

正面/右側面



① フェイスダウントレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

② 操作パネル

プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、特別な操作の際に押すスイッチがあります。

③ 前カバー

ET カートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスを交換するときに開けます。通常は閉じて使用します。

④ 通風口（正面）

プリンタの過熱を防ぐための空気取り入れ口です。プリンタの据置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。

⑤ 用紙カセット

普通紙、上質普通紙がセットできます。（A3、A4、B4、B5、LT、LGL、B）
用紙は印刷面を下にしてセットします。

⑥ 排紙ストッパー

フェイスダウントレイに排紙された用紙が滑り落ちないように起こします。

⑦ 通風口（上面）

プリンタの過熱を防ぐための空気の排気口です。プリンタの据置の際には通風口をふさがないようにしてください。また通風口の上に物を置いたり、内部に異物を入れないようにしてください。

⑧ 右上カバー

オプションの増設メモリ / ハードディスク /ROM モジュールを取り付ける場合に取り外します。

⑨ 用紙トレイ

普通紙、上質普通紙のほか、各種の特殊紙がセットできます。
用紙は印刷面を上にしてセットします。

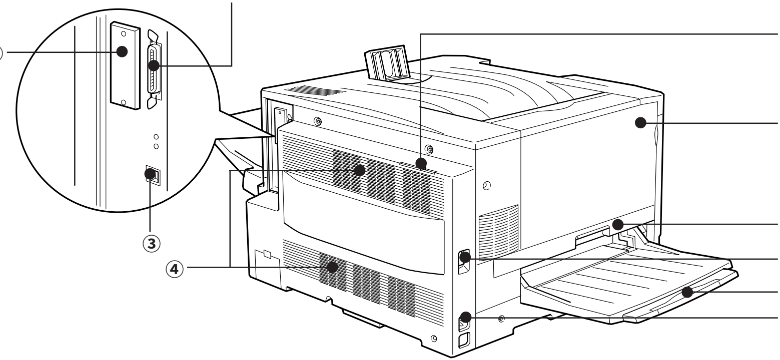
⑩ 延長トレイ

大きいサイズの用紙をセットする場合に、用紙を支えるために使用します。

⑪ 紙送りユニット

給紙時の紙詰まりが発生した場合に、右側に引き出して詰まった用紙を取り除きます。
通常は閉じて使用します。

背面/左側面



① パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルインターフェイスケーブルを接続します。

② コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③ Ethernet インターフェイスコネクタ

標準装備のネットワークインターフェイスコネクタです。100BASE-TX/10BASE-T 対応シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）を接続します。（市販のEthernetストレートケーブルを用意してください。）

④ 通風口（背面）

プリンタの過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。プリンタの据置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。

⑤ 排気フィルタ

通風口からのホコリなどを防ぎます。常に取り付けた状態で使用してください。

⑥ 排紙カバー

排紙時に紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

⑦ 定着ユニット

定着器や定着オイルロールが内蔵されています。定着オイルロールを交換する場合や、プリンタ内部での紙詰まりが発生した場合に左側に引き出します。通常は閉じて使用します。

⑧ 電源スイッチ

「｜」側を押すと電源がオンになります。
「○」側を押すと電源がオフになります。

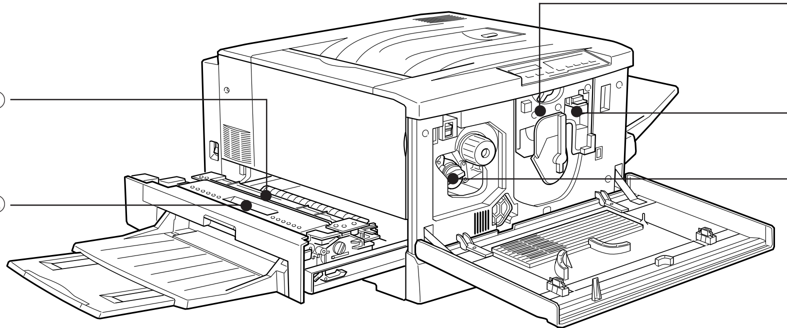
⑨ フェイスアップトレイ

印刷した用紙が、印刷面を上にして排紙されます。使用しないときは上に折りたたみます。

⑩ AC インレット

電源ケーブルのプラグを接続します。

本体内部



①定着器

用紙にトナーを定着させる装置です。高温になりますので絶対に手を触れないでください。火傷するおそれがあります。

②定着オイルロール

定着器に潤滑油を供給し、汚れを取り除きます。オイルがなくなったら交換します。

③感光体ユニット

感光体、感光体クリーナー、廃トナーボックスで構成されたユニットです。感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。印刷品質が落ちてきたら交換します。

④廃トナーボックス

印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。廃トナーボックスは感光体ユニットに組み込まれているため、感光体ユニットを交換すると廃トナーボックスも交換されます。また、別々でも交換できます。

⑤ET カートリッジ

印刷用トナーが入っています。黒、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の4本がセットされます。トナーがなくなったら、その色のET カートリッジを交換します。

操作パネル

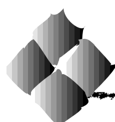
操作パネルの詳細については、ユーザーズガイド「操作パネルについて」127 ページを参照してください。

第2章

プリンタ本体の準備

LP-8200C
Setting up your printer

印刷を始める前のプリンタの準備作業を説明しています。



保護材の取り外し

開梱から据置までの作業が終了したら、保護材の取り外しと付属品の取り付けを行います。

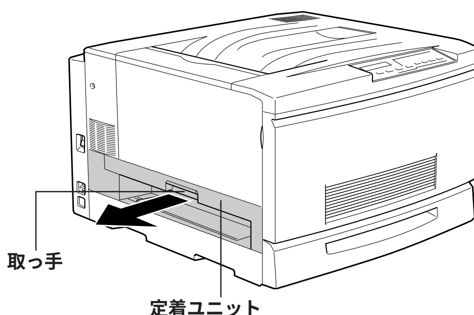


付属品の取り付けが終了するまで、電源ケーブルは接続しないでください。

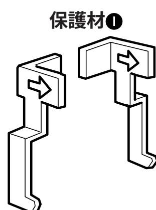
本製品にはⒶ〜Ⓘの9箇所に保護材が取り付けられています（プリンタ本体上面に貼付のシート「以下の保護材を取り外してください」参照）。以下の手順に従って全ての保護材を取り外してください。
また、操作パネルの保護シートもはがしてください。

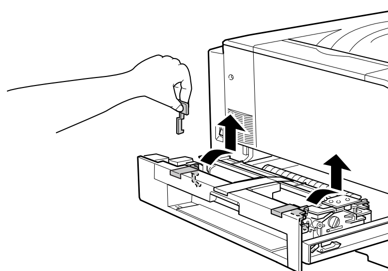
ⒶⒾの取り外し

1 **プリンタ左側の定着ユニットの取っ手を持って引き出します。**



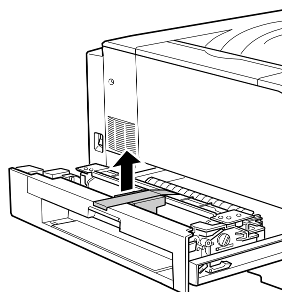
2 **オレンジ色の保護材Ⓘ（2 個）を取り外します。**





3 **白色の保護材Ⓐをテープと共に取り外します。**

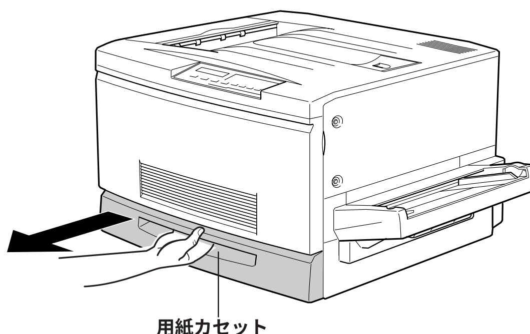




4 **定着ユニットを元通りに閉じます。**

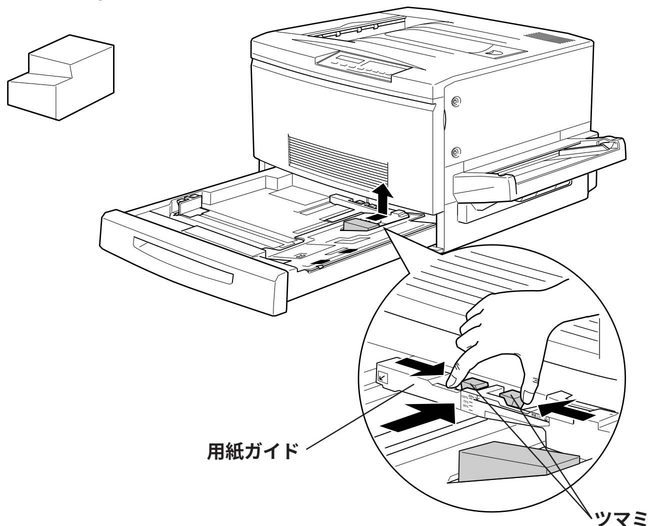
Ⓒの取り外し

1 **プリンタ正面下部の用紙カセットの取っ手を持って引き出します。**



2 **白色の保護材Ⓒを取り外します。**

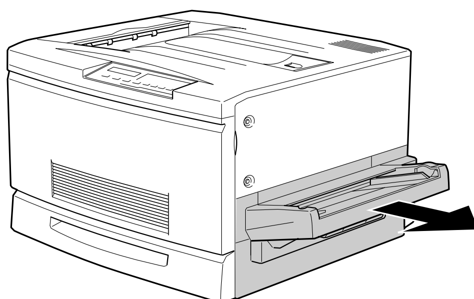
用紙ガイドのツマミをはさんで用紙ガイドをプリンタ本体奥側にずらしてから取り外してください。



3 **用紙カセットを元通りに閉じます。**

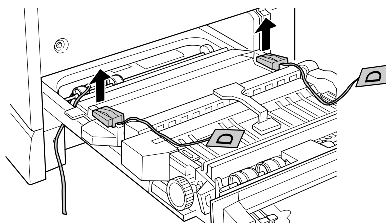
ⒹⒺⒽの取り外し

1 プリンタ右側の紙送りユニットを引き出します。



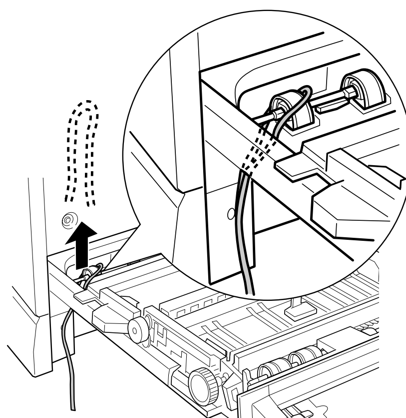
2 紙送りユニット左右のオレンジ色の保護材Ⓓ（２個）を取り外します。



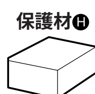


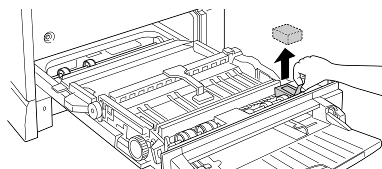
3 給紙ローラ左側を留めている保護材Ⓔ（赤いワイヤ）を取り外します。





4 紙送りユニットの白色の保護材Ⓗを取り外します。

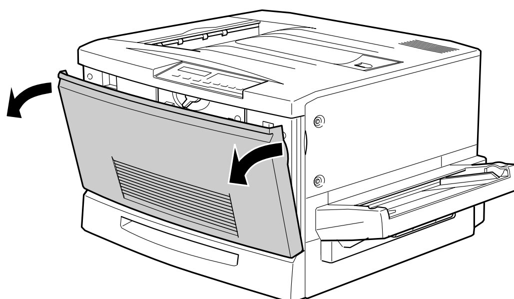




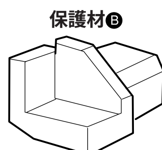
5 紙送りユニットを元通りに閉じます。

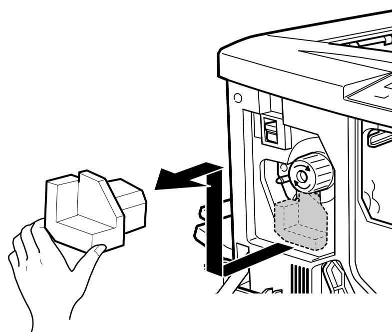
ⒷⒼⒻの取り外し

1 **プリンタ本体の前カバーを開けます。**



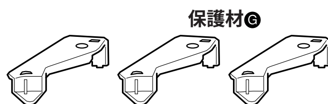
2 **白色の保護材Ⓑを取り外します。**

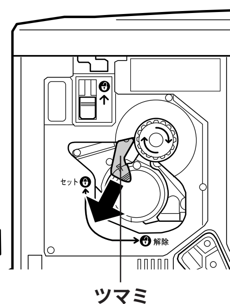




3 **ETカートリッジ装着口のオレンジ色の保護材Ⓖ（4 個）を取り外します。**

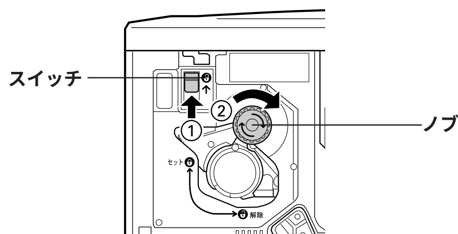
保護材Ⓖ下部のツマミを持ち、手前に引いて取り外します。





保護材Ⓖは、4 つのETカートリッジ装着口に1つずつ取り付けられています。次の手順で残りの 3 個を取り外します。

4 **スイッチを上に押し上げてから、ノブを矢印の方向に回します。**



スイッチを上げたら、スイッチから指を離してください。

「カチッ」と音がしてスイッチが下がり、ノブがそれ以上回らなくなったことを確認してください。

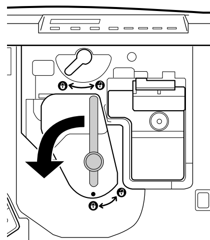


スイッチを上に押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

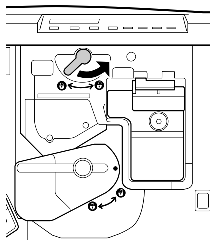
5 **次の ET カートリッジ装着口が正面に来たら、オレンジ色の保護材Ⓖを取り外します。**

4と5の作業を繰り返し、4個の保護材Ⓖを全て取り外してください。

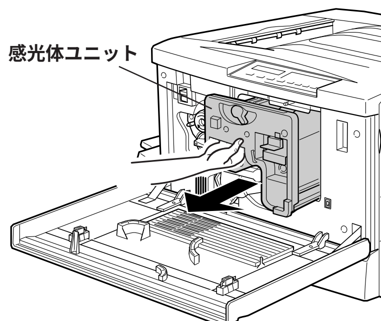
6 **図のレバーを矢印の方向に、🔓まで回します。**



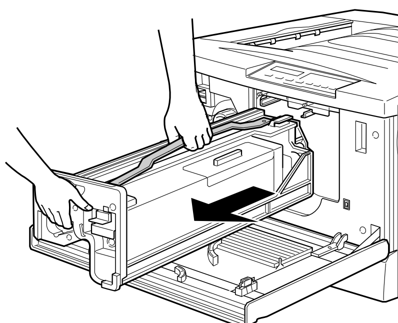
7 **図のレバーを矢印の方向に、🔓まで回します。**



8 **感光体ユニットの取っ手を持って、20cm ほど手前に引き出します。**



9 **感光体ユニット上面の取っ手を持って、ゆっくりと引き出して取り出します。**



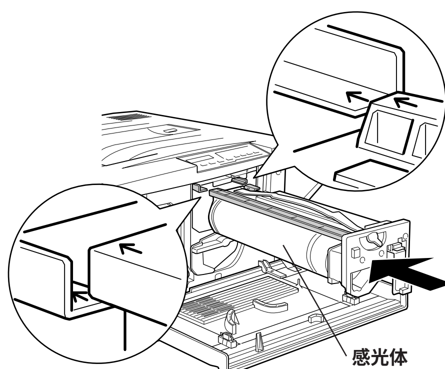


- **感光体（青い円筒形の部分）の表面に触らないでください。また感光体の表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷が付くと、印刷品質が悪くなります。**
- **感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも 5 分以上放置しないでください。**

10 **赤色の保護材Ⓕを取り外します。**
感光体ユニットを持ったまま、保護材を矢印の方向に引き抜きます。このとき、感光体ユニットを机の上などに置かず、必ず持ったままの状態で作業を行ってください。



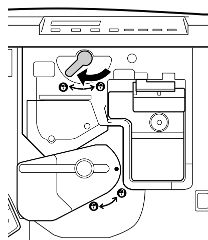
11 感光体ユニット上面の取っ手を持って、左右のガイド部をプリンタ内のレールに合わせて、まっすぐに押し込みます。



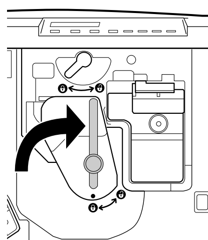


感光体ユニットのガイドは、プリンタ内のレールに正しく合わせて、プリンタの奥までしっかり押し込んでください。その際に、感光体（青い円筒部分）を他の部品と接触させないよう十分注意してください。

12 レバーを矢印の方向に、まで回します。



13 レバーを矢印の方向に、まで回します。



14 前カバーを元通りに閉じます。



前カバーが閉じない場合は、レバーをしっかりと回しているか確認してください。

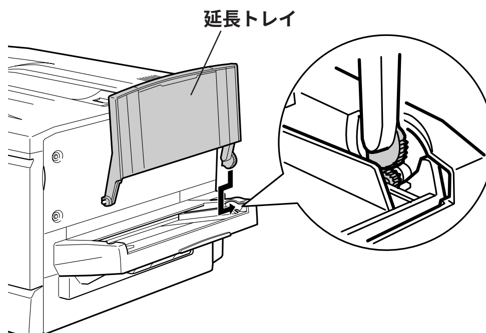


延長トレイの取り付け

延長トレイをプリンタ右側の用紙トレイに取り付けます。

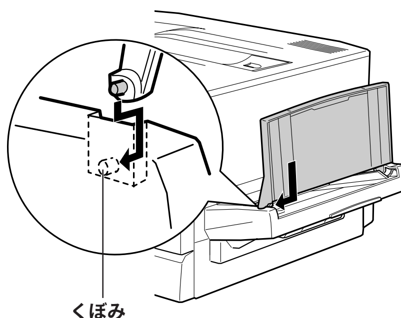
1 **延長トレイを垂直に立て、延長トレイの右側先端の突起をプリンタの用紙トレイ右側のくぼみに差し込みます。**

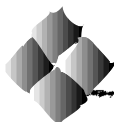
延長トレイと用紙トレイの歯車がきちんとかみ合うように差し込んでください。



2 **延長トレイを垂直に立て、延長トレイの左側先端を用紙トレイ左側の切り欠きに差し込みます。**

カチッという音がして、延長トレイの左側先端の突起が用紙トレイ側のくぼみとかみ合うように差し込みます。

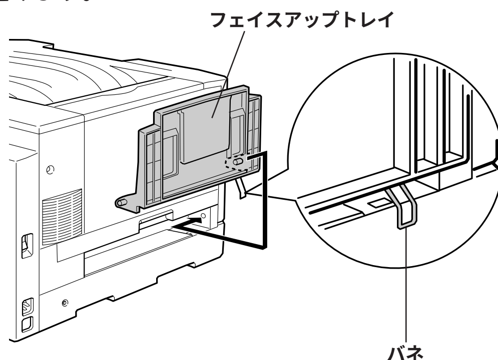




フェイスアップトレイの取り付け

フェイスアップトレイをプリンタ左側の排紙口に取り付けます。

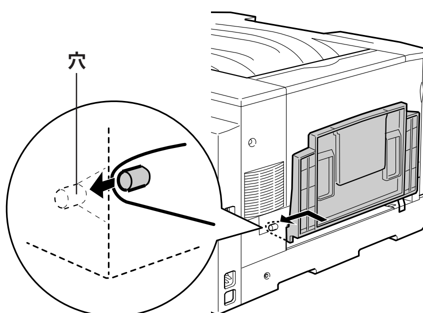
1 **フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の下部に押しつけるようにして、排紙トレイの右側の突起をプリンタの排紙口の右側の穴に差し込みます。**





フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の中に入れたまま取り付けないよう注意してください。

2 **フェイスアップトレイの左側の突起をプリンタの排紙口の左側の穴に差し込みます。**





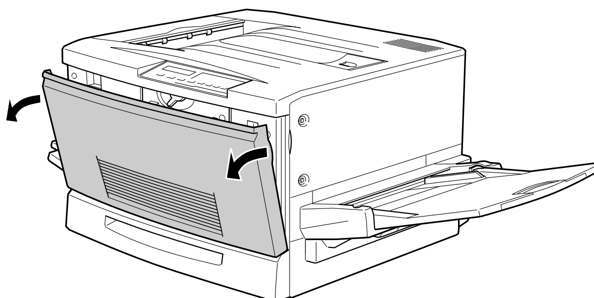
ETカートリッジの取り付け

ETカートリッジを取り付けます。



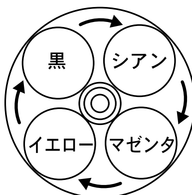
- トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに洗い流してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。

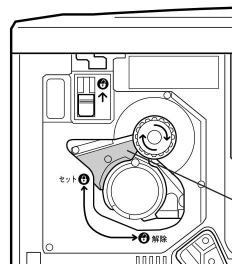
1 **前カバーを開けます。**



2 **ETカートリッジの装着口には、セットするETカートリッジの色が示してあります。右下図の位置に表示されている色を確認して、同じ色のETカートリッジを用意します。**

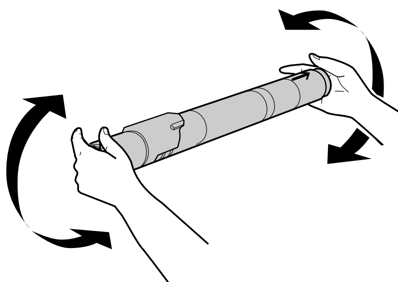
ETカートリッジの装着口は次のように回転します。





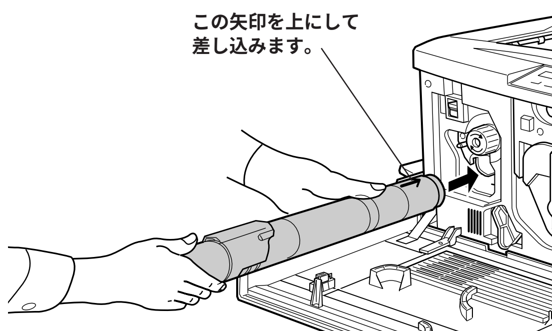
この色とカートリッジの色を合わせます。

3 **ETカートリッジを梱包から取り出し、図のように左右に傾けて7〜8回振り、中のトナーを均一にします。**

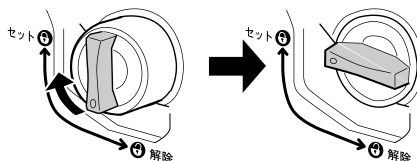


4 **ET カートリッジ先端の矢印を上に向け、次の手順で装着します。**

①ETカートリッジ先端の矢印を上に向け、装着口にまっすぐ差し込みます。
ETカートリッジが装着口の奥に当たり、これ以上押し込めなくなったら②に進みます。



②差し込んだ ET カートリッジ後端のツマミを持ち、ツマミの○がセットの位置にくるまで矢印の方向に約 90 度回します。ツマミを回すと同時に ET カートリッジが装着口に押し込まれます。ツマミが水平になり、これ以上回らなくなったらETカートリッジの装着は完了です。



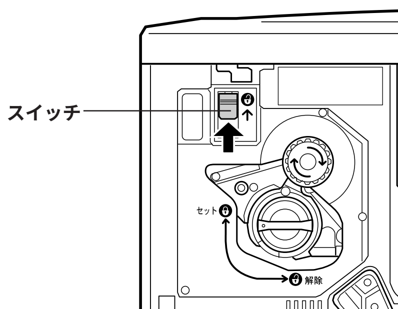


ETカートリッジのツマミはセットの位置に止まるまでしっかりと回してください。装着が不完全の場合は、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

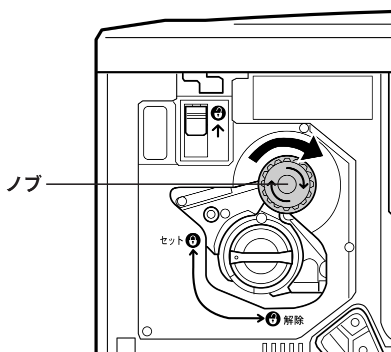
5 **次の ET カートリッジを装着します。**

①スイッチを上に押し上げます。

スイッチを押し上げたら、スイッチから指を離してください。



②ノブを図の矢印の方向に回します。
「カチッ」と音がしてスイッチが下がり、ノブがそれ以上回らなくなると、次の ET カートリッジ装着口が正面にきます。

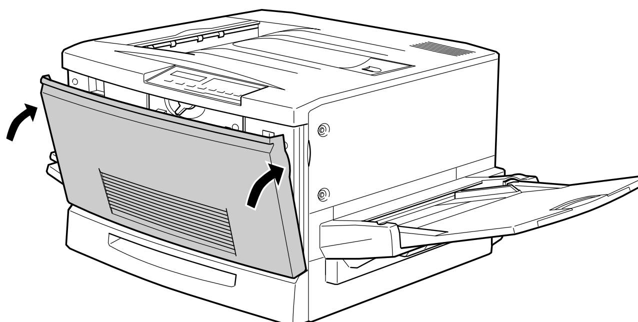


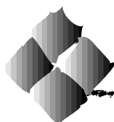

ポイント

スイッチを上に押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

6 **2から5の手順に従って4個のETカートリッジを全て取り付けます。**
4 個めの ET カートリッジを装着したら5の作業は不要です。

7 **前カバーを閉じます。**



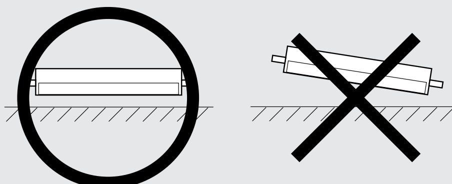


定着オイルロールの取り付け

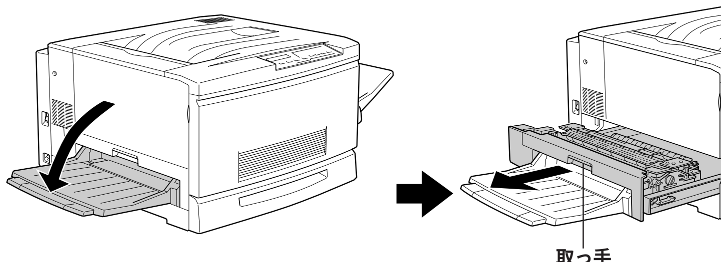
定着オイルロールを取り付けます。



- **オイルは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに洗い流してください。**
- **定着オイルロールは、常に水平の状態で扱ってください。立てかけたり、斜めにすると、オイルが漏れて印字品質などに影響が出ます。**



1 **プリンタ左側のフェイスアップトレイを開き、定着ユニットの取っ手を持ち、矢印の方向に止まるまで引き出します。**

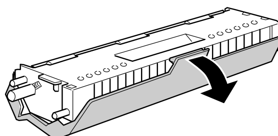


2 **同梱の定着オイルロールを箱から取り出し、保護材を取り外します。**

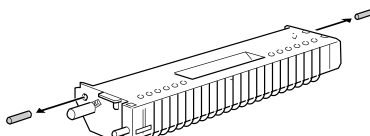


定着オイルロールの白いロール部分は、触れたり傷付けたりしないでください。定着オイルロールの白いロール部分に塗布されているオイルに触れると、印字品質などに影響が出ます。

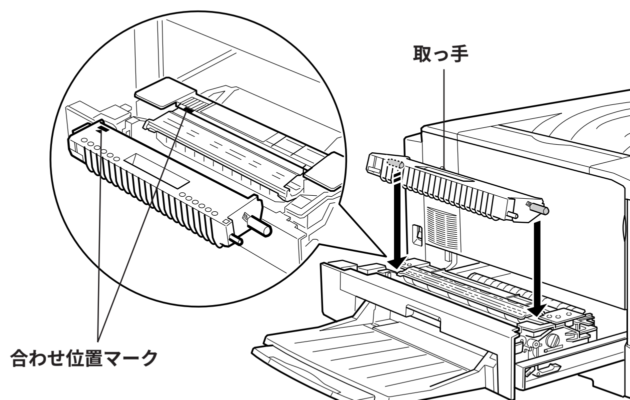
① 定着オイルロールのカバーを取り外します。



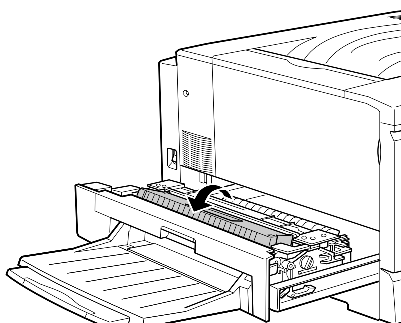
② 定着オイルロール両側面のピン（2 個）を図の方向に抜き取ります。



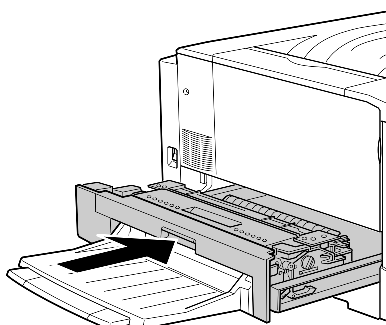
3 定着オイルロールの取っ手を持ち、緑色の「合わせ位置」マークを合わせて差し込みます。

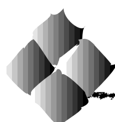


4 定着オイルロールを図の矢印の方向に回転させるように「カチッ」と音がするまで押し込みます。



5 定着ユニットを、プリンタ本体に押し込んで閉じます。





電源との接続

付属品やオプションの取り付けが終了したら、電源ケーブルを接続してください。

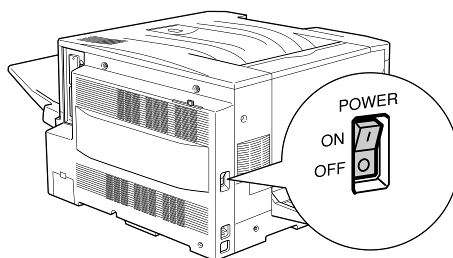
⚠警告

電源ケーブルは本製品に添付されている専用のケーブルを接続してください。 発熱などによる火災や感電、発煙のおそれがあります。
電源プラグは、定格電圧100Vのコンセントに単独で差し込んでください。 また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります（本機の定格電流は100V/11Aです）。
電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。 そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱や火災の原因となることがあります。
電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。 感電のおそれがあります。
アース線を接続しない状態で使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、3芯のプラグを接続できない場合は、3芯2芯変換コネクタのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを650mm以上地中に埋めた物 • 接地工事（第3種）を行っている接地端子 ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合は、アースの役目は果たしません）

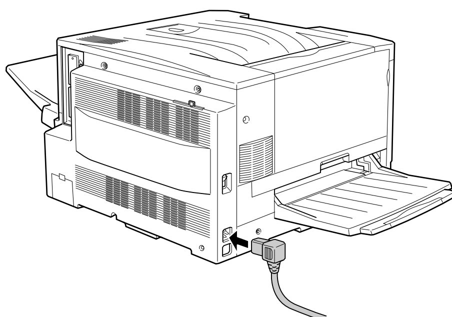
⚠注意

本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。
インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。 感電の原因となることがあります。

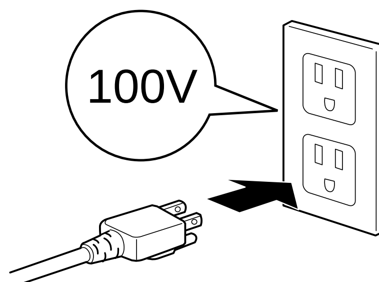
1 プリンタの 電源 スイッチがオフになっていることを確認します。



2 プリンタ左側の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。

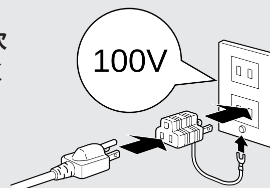


3 コンセントの電源がAC100Vであることを確認し、電源ケーブルのプラグをコンセントに差し込みます。



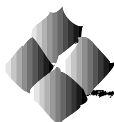

ポイント

コンセントに3芯のプラグを差し込めない場合は、付属の3芯2芯変換コネクタを使用してください。



- 3芯2芯変換コネクタのアースを次のいずれかの場所に必ず接続してください。
  電源コンセントのアース端子
  銅片などを650mm以上地中に埋めた物
  接地工事（第3種）を行っている接地端子
- 必ずアース線を接続してから、電源プラグを差し込んでください。

アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



用紙のセット

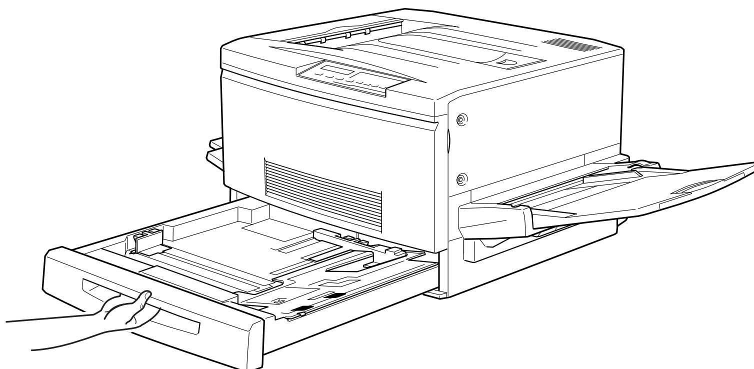
ここでは、用紙カセットと用紙トレイへの用紙のセット方法を、普通紙 / EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。
特殊紙をセットする場合は、用紙の種類によって注意事項があります。
☞ユーザーズガイド「特殊紙への印刷について」12 ページ

用紙カセットへの用紙のセット

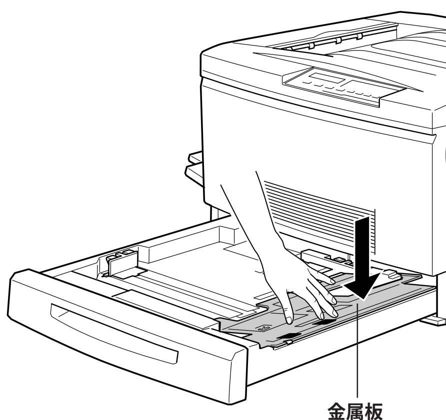
用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

- 用紙種類　：普通紙 /EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
- 用紙サイズ：A4、A3、B5、B4、Letter（LT）、Legal（LGL）、Ledger（B）

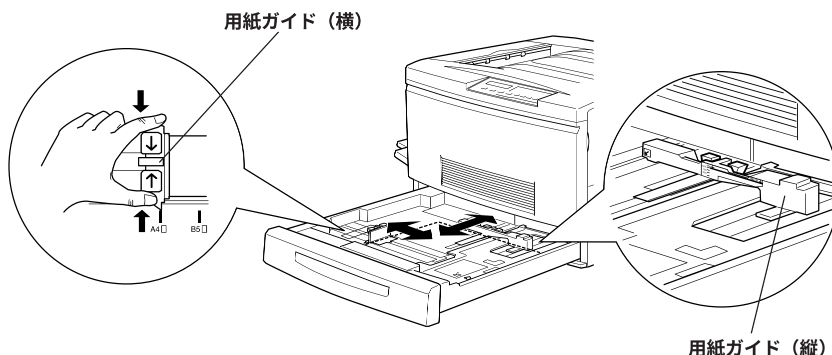
1 **用紙カセットを手前に止まるまで引き出します。**



2 **用紙カセット内部の金属板がカチッと音がして固定されるまで押し下げます。**

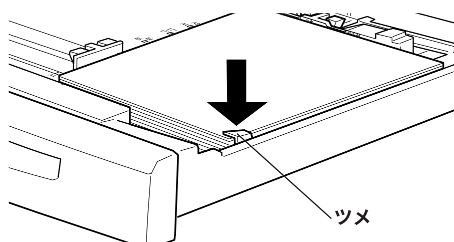


3 用紙ガイド（縦）/（横）を、用紙がセットできるようにずらします。



4 用紙をセットします。

用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下に向けて、用紙カセットの右側のツメの下に差し込むようにしてセットします。
このとき、用紙カセット右側のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。



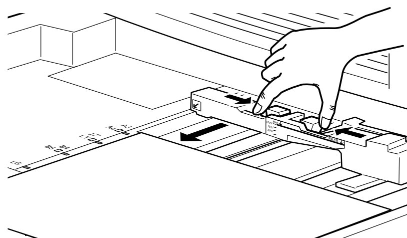
縦方向にセットする用紙	横方向にセットする用紙
A3、B4、Legal（LGL）、Ledger（B）	A4、B5、Letter（LT）


ポイント

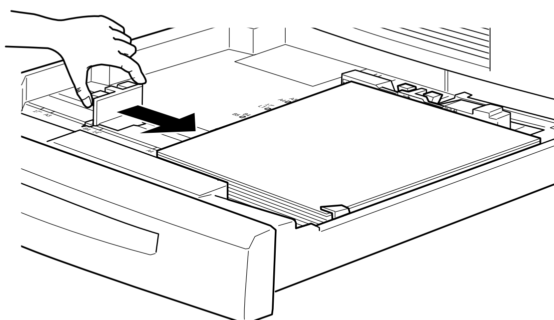
用紙のセット時には、次の点に注意してください。
- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **用紙は最大250枚（総厚28mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。**
- **用紙の端が右側のツメの上に乗らないようにセットしてください。**

5 **用紙ガイド（縦）を用紙の幅に合わせてずらします。**

用紙ガイド（縦）が用紙の側面に軽く当たる状態にしてください。



6 **用紙ガイド（横）をずらして、用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。**




ポイント

用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。用紙ガイド（横）が用紙サイズ目盛りに合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

7 **用紙カセットをプリンタ側に押し込みます。**

8 **電源をオンにして、操作パネルで「カセット 1 タイプ」を設定します。**

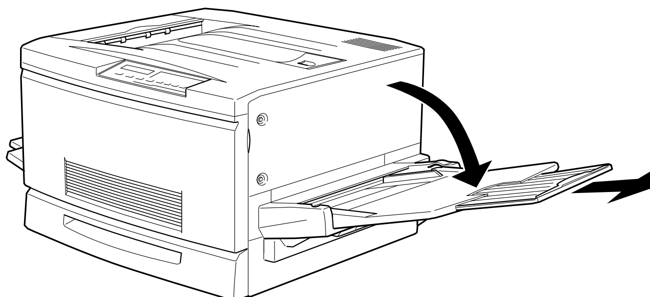
セットする用紙の種類に合わせて、操作パネルで「カセット1タイプ」を設定する必要があります。

オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、「カセット2～4 タイプ」を設定します。

☞ユーザーズガイド「階層設定モードでの設定方法」133 ページ

用紙トレイへの用紙のセット

1 **セットする用紙のサイズに応じて、用紙トレイの延長部を引き出します。**

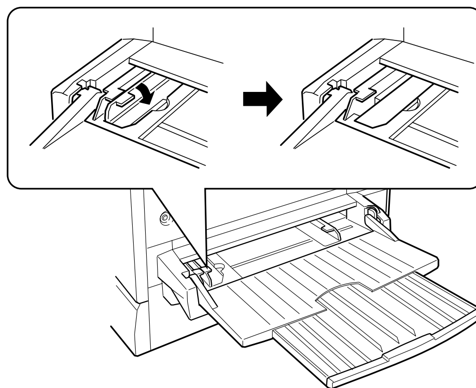


2 **用紙ガイド（左）を確認します。**

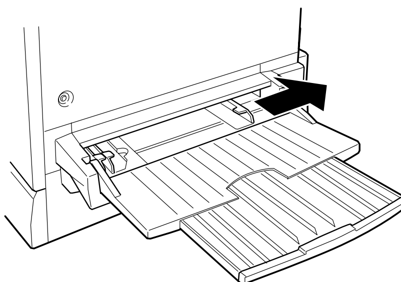
A3W（ノビ）など、用紙幅が304.8mmを超えるサイズの用紙をセットする場合は、用紙トレイ左側の折りたたみ式の用紙ガイドを倒してセットします。



用紙ガイド（左）を倒した状態でA3W（ノビ）以外の用紙をセットすると、印刷位置がずれるため正常な印刷が行われません。



3 **用紙ガイド（右）を、用紙のサイズより広くなるようにずらします。**

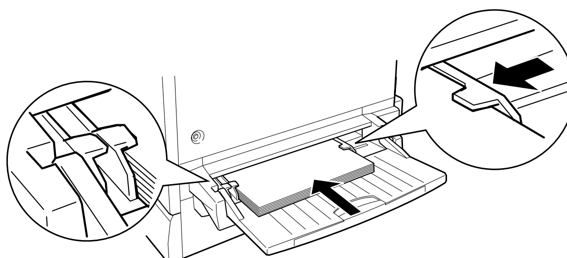


4 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向け、左側面を用紙ガイド（左）に沿わせて用紙を給紙トレイに差し込み、用紙ガイド（右）を用紙の端に合わせてずらします。**

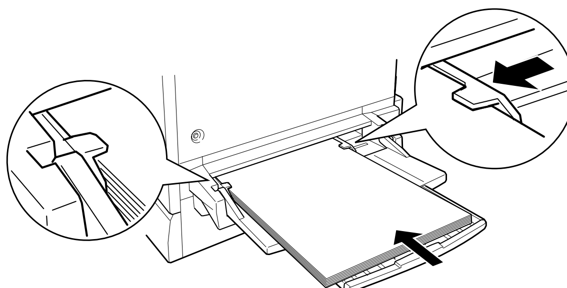
このとき、用紙ガイドの上に用紙が乗り上げないように注意してください。用紙ガイド（右）は、用紙の端に軽く当たる状態にしてください。

縦方向にセットする用紙	横方向にセットする用紙
A3W（ノビ）、A3、B4、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）

＜ A3W（ノビ）以外の場合＞



＜ A3W（ノビ）の場合＞




ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **普通紙は最大 150 枚（総厚 16mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。**
- **用紙の端が左右のツメの上に乗らないようにセットしてください。**

5 **電源をオンにして、操作パネルで「トレイ紙サイズ」と「トレイタイプ」を設定します。**

セットする用紙のサイズと種類に合わせて、操作パネルで「トレイ紙サイズ」と「トレイタイプ」を設定する必要があります。

☞ユーザーズガイド 「ワンタッチ設定モード2での設定方法」131ページ
「階層設定モードでの設定方法」133 ページ



動作の確認

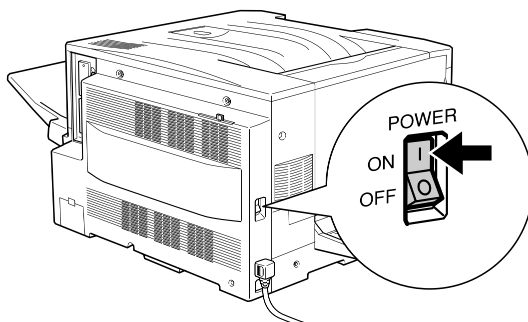
電源との接続と用紙のセットが終了したら、正常に動作するかを確認します。

1 **用紙カセットまたは用紙トレイに A4 サイズの用紙（普通紙）がセットされているか確認します。**

用紙がセットされていない場合は、以下のページを参照してセットしてください。

☞本書「用紙のセット」24 ページ

2 **プリンタの左側の 電源 スイッチをオンにします。**



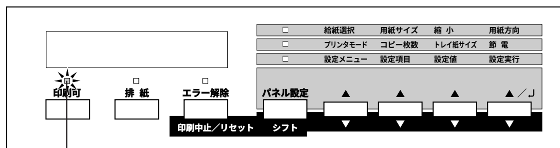
3 **プリンタが正常に動作すると、操作パネル上のランプの状態や液晶ディスプレイの表示が次の順番で変わります。**

①すべてのランプが点灯した後、消灯します。
液晶ディスプレイに「ROM CHECK」と表示されます。

②液晶ディスプレイの表示が「RAM CHECK XXXMB」に変わります。
このとき「XXX」にはプリンタに搭載されているメモリの容量が表示されます。
オプションの増設メモリを装着している場合、「XXX」が「標準装備のメモリ容量（32MB）＋増設メモリの容量」であることを確認します。

③液晶ディスプレイの表示が「システムチェック」に変わり、続いて「ウォームアップ」に変わって印刷可ランプが点灯します。

④約 5 分が経過（ウォームアップが終了）すると、液晶ディスプレイの表示が「インサツカノウ」に変わって印刷可ランプが点灯します。

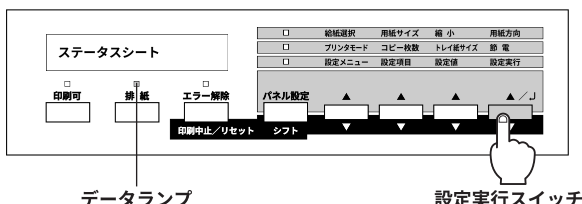


点灯します

プリンタのウォームアップは、約 5 分かかります。

4 **操作パネルの 設定実行 スイッチを押します。**

液晶ディスプレイに「ステータスシート」と表示されます。



5 **再度 設定実行 スイッチを押します。**

液晶ディスプレイの表示が点滅し、プリンタのステータス情報が印刷されます。

6 **印刷されたステータスシートをご覧いただき、次の点を確認します。**

ステータスシートの出力サンプルを「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページの最終ページに掲載してありますので、参考にしてください。

- ステータスシートがきれいに印刷されているか。
- 「ハードウェア環境」の項で、プリンタに装着したオプション情報の内容が正しく印刷されているか。
  オプションを装着している場合、そのオプション名称が印刷されていればプリンタがオプションを正しく認識しています。増設メモリを装着している場合は、「実装メモリ容量」の項に標準装備のメモリ（32MB）と増設したメモリの合計容量* が印刷されます。

* メモリを最大の256MBに増設している場合は「256MB」と表示されます。

ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。



コンピュータとの接続

動作の確認が終了したら、コンピュータとの接続を行います。
このプリンタは、パラレルインターフェイスケーブルでコンピュータにローカル接続*1するか、またはEthernetインターフェイスケーブルでネットワークに接続することができます。

*1 ローカル接続：ご利用のコンピュータとプリンタをインターフェイスケーブルを使用して直接接続する接続方法。


ポイント

オプションのインターフェイスカードを使用しての接続は、オプションのインターフェイスカード取扱説明書を参照してください。

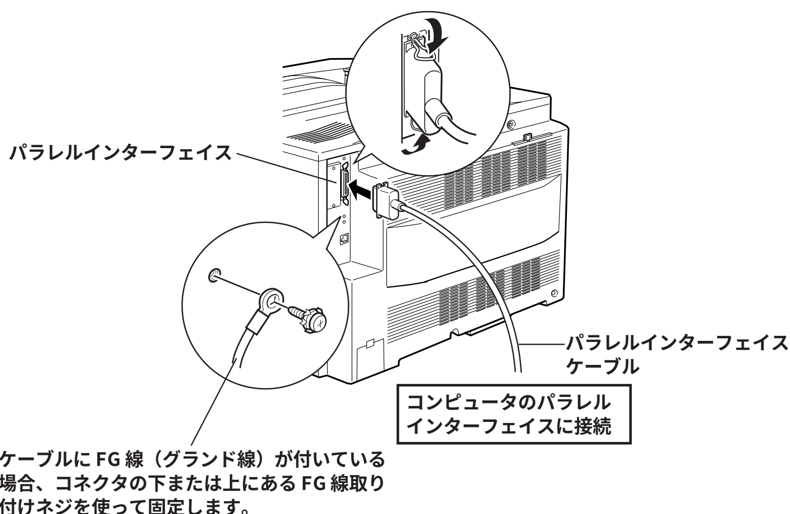
Windows環境のコンピュータとの接続

ローカル接続の場合

コンピュータのパラレルインターフェイスと、本機背面のパラレルインターフェイスとをケーブルで接続します。


注 意

接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。




ポイント

パラレルインターフェイスケーブルの詳細については次ページを参照してください。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの種類（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは次の通りです。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	ー
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NX シリーズ		
98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	＃ 8238	*1*2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	＃ 8238	*1*2*3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2*3

*1：拡張漢字（表示専用 7921 ～ 7C7E）は印刷できません。
*2：Windows95/98の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3：ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。



- **NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。**
- **NEC PC-9801LV/LX/LS/Nシリーズは NEC製の専用ケーブルを使用してください。**
- **富士通FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。**
- **推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。**
- **ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。**

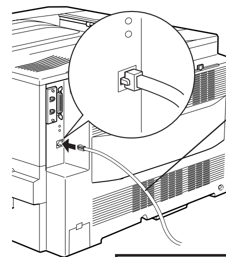
ネットワーク接続の場合

ネットワーク環境との接続は、本機背面のEthernetインターフェイスコネクタとネットワーク側（HUB[*1]）とをケーブルで接続します。

*1 HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。


注意

接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。



Ethernetインターフェイスケーブル

ネットワーク環境でプリンタを接続するには、市販のEthernetインターフェイスケーブル（ストレートケーブル）が必要です。
接続ケーブル ： シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）


ポイント

- **本プリンタの電源をオンにしたままの状態で、ネットワークケーブルを抜き差ししないでください。**
- **ネットワークへは10BASE-T/100BASE-TXどちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお薦めします。**
- **100BASE-TX専用HUBを使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX対応であることを確認してください。**
- **本プリンタに標準装備のネットワークインターフェイスは10BASE-T/100BASE-TX自動切り替えで動作します。どちらかの速度に固定することはできません。**
- **ネットワークに接続するときは、必ずHUBをお使いください。HUBを使わずにクロスケーブルで接続することはできません。**
- **一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチングHUBと本プリンタの間に自動切り替えのないHUBを入れるなどの方法をお試しください。**
- **解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本プリンタ用のネットワークセグメントを他のセグメントと合わせるなど、本プリンタの使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。**

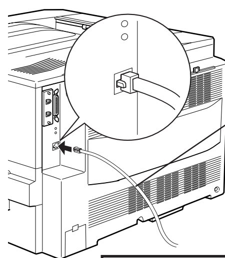
Macintoshとの接続

本機を Macintosh に接続する場合は、ネットワーク環境において、本機背面の Ethernet インターフェイスコネクタとネットワーク側（HUB）とをケーブルで接続します。
また、オプションのI/F カードを装備することにより FireWire*1 で接続することもできます。

*1 FireWire：IEEE1394 とも呼ばれる 100Mbps、200Mbps、400Mbps の中高速データ転送が可能なインターフェイスの規格。



接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。



Ethernetインターフェイスケーブル

ネットワーク環境でプリンタを接続するには、市販の Ethernet インターフェイスケーブル（ストレートケーブル）が必要です。
接続ケーブル ： シールドツイストペアケーブル（カテゴリー5）



- **本プリンタの電源をオンにしたままの状態で、ネットワークケーブルを抜き差ししないでください。**
- **ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークをネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお薦めします。**
- **100BASE-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。**
- **本プリンタに標準装備のネットワークインターフェイスは10BASE-T/100BASE-TX自動切り替えで動作しますが、どちらかの速度に固定することはできません。**
- **ネットワークに接続するときは、必ず HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。**
- **一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本プリンタの間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。**
- **解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本プリンタ用のネットワークセグメントを他のセグメントと合わせるなど、本プリンタの使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。**

第3章

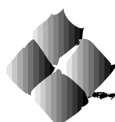
Windowsプリンタソフトウェアのセットアップ

Macintosh プリンタソフトウェアをセットアップする場合は、51 ページをお読みください。

LP-8200C

Windows printer software

ここでは、プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ!3 などのWindows プリンタソフトウェアのセットアップ方法について説明しています。



システム条件の確認

システム条件

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

Windows95またはWindows98

オペレーティングシステム	：Windows95 または Windows98 日本語版
CPU	：i486SX® 以上（推奨 Pentium® 以上）
主記憶メモリ	：8MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	：10MB 以上（推奨 200MB 以上）
ディスプレイ	：VGA（640 × 480）以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	：WindowsNT4.0 日本語版
CPU	：i486SX®（25MHz）以上 x86 系または Pentium®（推奨 Pentium® 以上）
主記憶メモリ	：16MB 以上（推奨 32MB 以上）
ハードディスク空き容量	：20MB 以上（推奨 200MB 以上）
ディスプレイ	：VGA（640 × 480）以上の解像度

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ!3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナーの残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバインストール後、引き続きインストールされます。

対象機種

●IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能*1 のある機種）*2
●NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能のある機種）*3

*1 ローカル接続でご利用の際、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが、双方向通信機能に対応しているかは、各コンピューターメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB5N」を使用してください。



- **お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。**
- **NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、WindowsNT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。**



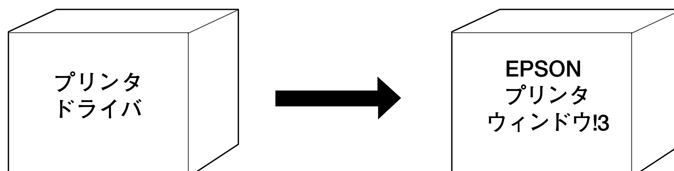
推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。



セットアップ方法のご案内

Win

プリンタとオプションの準備が整った後は、プリンタソフトウェア（プリンタドライバ・EPSON プリンタウィンドウ!3）をコンピュータにインストールします。




ポイント

本製品のプリンタドライバは、CD-ROMにて提供しています。CD-ROMをご利用できない場合は、以下のページを参照してフロッピーディスクからインストールしてください。
ユーザーズガイド「プリンタドライバフロッピーディスク請求のご案内」248 ページ

プリンタの接続形態によってインストール手順が異なりますので、下記の中から適切なセットアップ手順を探してお読みください。

ローカル接続でのセットアップ

プリンタを Windows 環境のコンピュータとパラレルインターフェイスケーブルでローカル（直接）接続した場合は、以下のページからセットアップを始めてください。

 **「ローカル接続でのセットアップ」38 ページ**

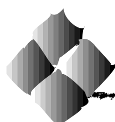
ネットワーク接続でのセットアップ

プリンタをWindowsのネットワーク環境にEthernetインターフェイスケーブルでネットワーク接続した場合は、以下のページからセットアップを始めてください。

 **「ネットワーク接続でのセットアップ」40 ページ**


ポイント

- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。別冊「ネットワーク設定ガイド」をお読みください。ご使用の環境に合わせて、ネットワーク設定を詳しく説明しています。**
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。**
  ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」58 ページ



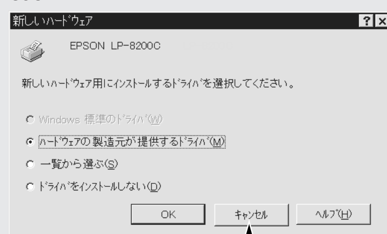
ローカル接続でのセットアップ

本書ではインストーラ（SETUP.EXE）を実行してプリンタドライバをインストールする方法について説明します。

1 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

Windowsの起動時に次のような画面が表示された場合は、キャンセル ボタンをクリックしてください。

＜例 1 ＞ Windows95



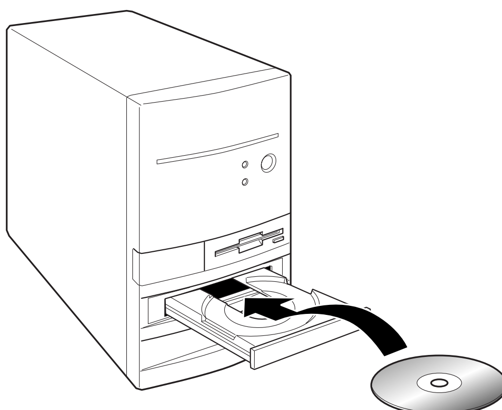
クリックします

＜例 2 ＞ Windows98

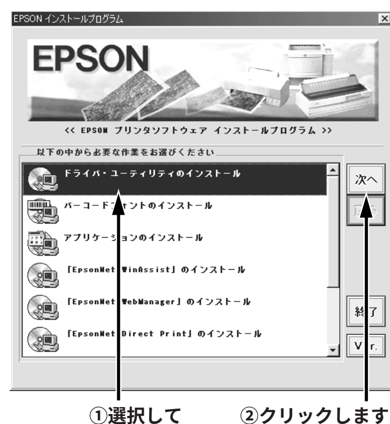


クリックします

2 EPSON LP-8200Cプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。

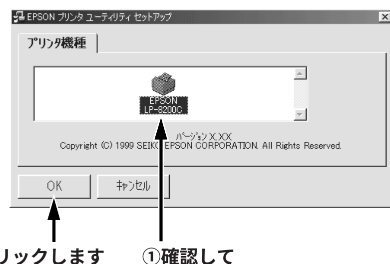


3 **右の画面が表示されたら ドライバ・ユーティリティのインストール を選択して、次へ ボタンををクリックします。**

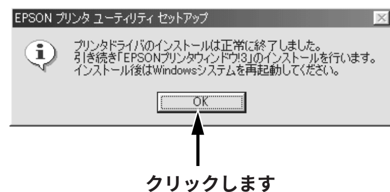


上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］をダブルクリックして CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

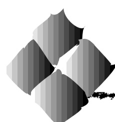
4 **［EPSON LP-8200C］アイコンが選択されていることを確認して、OK ボタンをクリックします。**
プリンタドライバのインストールが始まります。



5 **OK ボタンをクリックします。**
以上でプリンタドライバのインストールは終了です。



6 **引き続き、EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールします。**
45 ページへお進みください。



ネットワーク接続でのセットアップ

Win

標準装備のEthernetインターフェイスコネクタに接続することで、TCP/IP、EtherTalk、IPX/SPXなどさまざまなプロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

プリンタソフトウェアのセットアップを始める前に、ネットワーク環境で使用するための設定を行う必要があります。システム管理者の方は、別冊「ネットワーク設定ガイド」を参照して必ずネットワークの設定を行ってください。

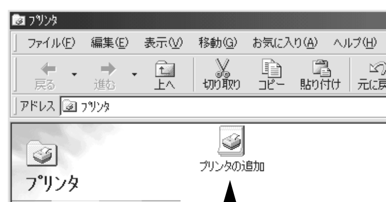
ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態でネットワークプリンタに接続するためのセットアップ方法を説明します。


ポイント

- **本機の標準パラレルインターフェイスを使用してネットワーク上でプリンタを共有することもできます。**
  ☞ユーザーズガイド「プリンタを共有するには」58ページ
- **プリンタドライバは、プリンタ本体に同梱されているEPSON LP-8200Cプリンタソフトウェア CD-ROMをお使いください。**
- **ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては、以下の手順で接続できない場合もありますので、その場合はネットワーク管理者にご相談ください。**
- **WindowsNT4.0の場合、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログオンし、セットアップを行ってください。**

1 **Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2 **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。**
画面はWindows98のものを使用しています。

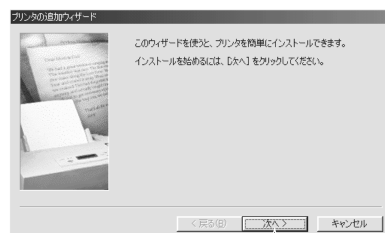



ポイント

WindowsNT4.0をお使いの場合は、42ページの 3 へ進みます。

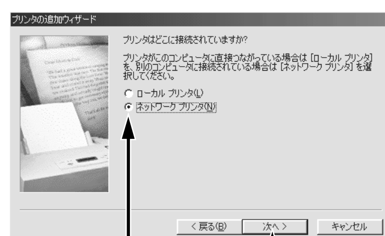
Windows95/98の場合

3 次へ ボタンをクリックします。



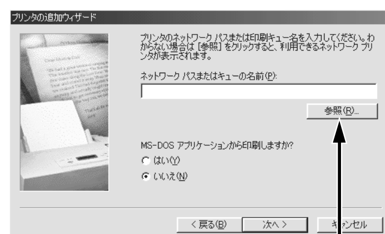
クリックします

4 「ネットワークプリンタ」をクリックして、次へ ボタンをクリックします。



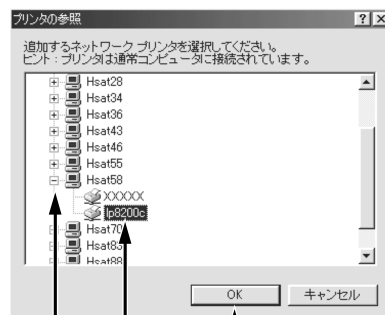
①クリックして　②クリックします

5 参照 ボタンをクリックします。
ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



クリックします

6 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の ＋ をクリックし、「LP8200C」をクリックして OK ボタンをクリックします。

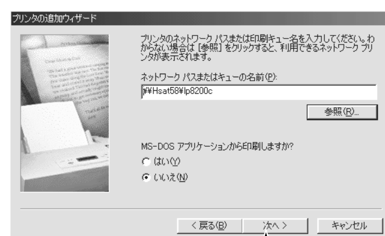


①クリックして　②クリックし　③クリックします



プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

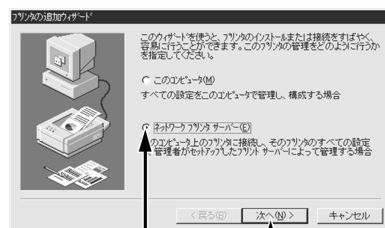
7 **次へ ボタンをクリックします。**



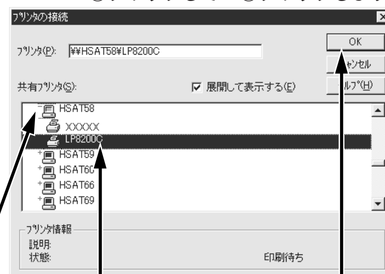
この後は 43 ページの 8 に進みます。

WindowsNT4.0 の場合

3 **[ネットワークプリンタサーバ]をクリックし、次へ ボタンをクリックします。**



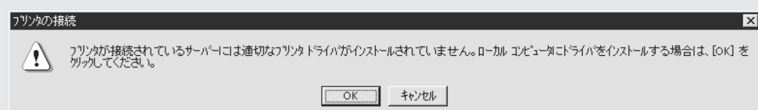
4 **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をダブルクリックし、「LP8200C」をクリックして OK ボタンをクリックします。**





プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

以下の画面が表示された場合は、OK ボタンをクリックします。



この後は、43ページの 8 に進みます。

8 ディスク使用 ボタンをクリックします。



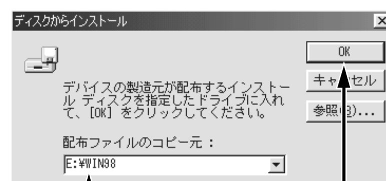
クリックします


ポイント

接続したコンピュータ（サーバ）にプリンタドライバがインストールされていると、自動的にプリンタドライバがインストールされるため 8 の画面は表示されません。この後は、画面の指示に従って設定してください。

9 EPSON LP-8200Cプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。

10 セットしたドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、OK ボタンをクリックします。



①半角で入力して　②クリックします

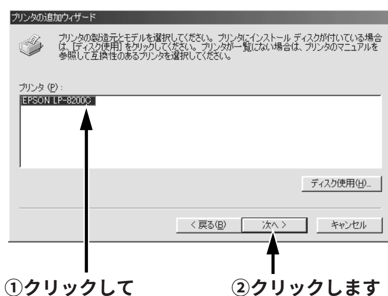
画面は Windows98 の場合です

※セットしたドライブ名は、ご利用の環境によって異なります。

	セット先	入力
Windows95	D ドライブ	D:\WIN95
	E ドライブ	E:\WIN95
Windows98	D ドライブ	E:\WIN98
	E ドライブ	E:\WIN98
WindowsNT4.0	D ドライブ	D:\WINNT40
	E ドライブ	E:\WINNT40

Win

11 ［EPSON LP-8200C］をクリックして、次へ ボタンをクリックします。



12 この後は、画面の指示に従って設定してください。

13 引き続き、EPSONプリンタウィンドウ!3 をインストールします。
45 ページへお進みください。



EPSONプリンタウィンドウ!3のインストール

Win

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。ここでは、EPSONプリンタウィンドウ!3のインストール手順を説明します。

EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタドライバのインストール終了後、引き続きインストールします。プリンタドライバをインストール終了後 1 の画面が表示されましたら次の手順に従ってインストールを進めてください。



ポイント

- **ネットワーク接続でのセットアップ（40ページ）の後など、EPSONプリンタウィンドウ!3を単独でインストールされる場合は、下記の手順に従ってください。**

  EPSON LP-8200Cプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットして、EPSONプリンタウィンドウ!3のインストール を選択して 次へ ボタンをクリックします。



①選択して　②クリックします

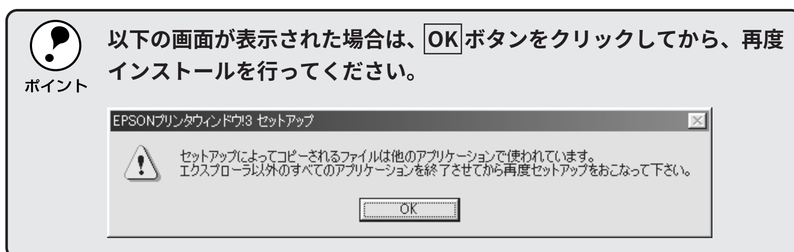
  上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］をダブルクリックして、CD-ROMアイコンをダブルクリックします。
- **すでに他機種用のEPSONプリンタウィンドウ!3をインストールして起動している場合は、すべての機能を閉じてからインストールを行ってください。**

1 使用する［EPSON LP-8200C］アイコンをクリックして、OK ボタンをクリックします。

EPSONプリンタウィンドウ!3のインストールが始まります。



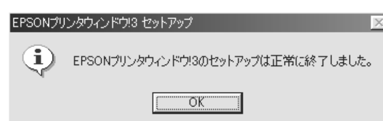
②クリックします　①クリックして



ポイント

以下の画面が表示された場合は、OKボタンをクリックしてから、再度インストールを行ってください。

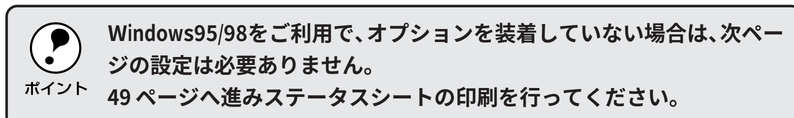
2 **OK ボタンをクリックして、セットアップを終了します。**
以上でEPSONプリンタウィンドウ!3 のインストールは終了です。



クリックします

3 **Windows を再起動します。**

4 **引き続き、オプションと給紙装置の設定を行います。**
47 ページへお進みください。



ポイント

Windows95/98をご利用で、オプションを装着していない場合は、次ページの設定は必要ありません。
49 ページへ進みステータスシートの印刷を行ってください。



オプションと給紙装置の設定

Win

プリンタドライバでオプションと給紙装置の設定をします。オプションを装着していない場合、設定の必要はありません。なお、給紙装置の設定は、WindowsNT4.0 だけです。Windows95/98 では設定の必要はありません。


ポイント

- **WindowsNT4.0 の場合、管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。**
- **ここでは、Windows98 の画面を例にしています。**

1 **プリンタの電源がオンになっているか確認します。**

2 **Windows の スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**

3 **[EPSON LP-8200C] アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**



②クリックして ③クリックします ①選択して


ポイント

通信エラーが発生した場合は、OK ボタンをクリックしてください。そして *5* では、[オプション情報を手動で設定] を選択し、オプション情報を手動で設定してください。

4 **[環境設定] タブをクリックします。**



クリックします

Win

5 **［オプション情報をプリンタから取得］を選択します。**
EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていれば、オプションと給紙装置の情報を自動で取得できます。

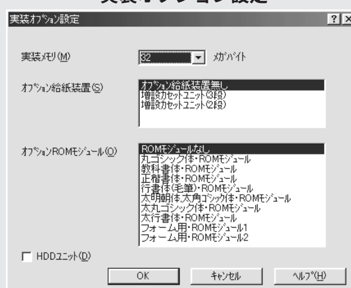


選択します

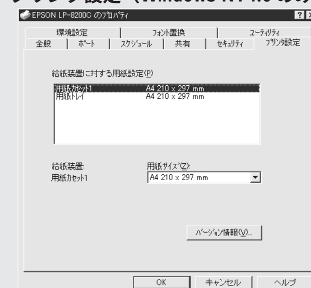

ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合や、3で通信エラーが発生した場合は、自動取得できませんので手動で設定します。［オプション情報を手動で設定］を選択し、設定ボタンをクリックして［実装オプション設定］ダイアログを開き、各項目を設定してください。また、WindowsNT4.0の場合、［プリンタ設定］ダイアログで給紙装置の設定もしてください。

実装オプション設定



プリンタ設定（Windows NT4.0 のみ）



各項目の詳細については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド「［実装オプション設定］ダイアログ」44 ページ
「［プリンタ設定］ダイアログ」49 ページ

6 **OK ボタンをクリックします。**

7 **もう一度、3を実行します。**
3を実行することにより、オプション情報が自動取得できます。
［環境設定］ダイアログでオプション情報が正しく設定されているか、［プリンタ設定］ダイアログで給紙装置の情報が正しく設定されているか、ご確認ください。手動設定の場合は7の作業は必要ありません。

8 **次にステータスシートの印刷を行います。**
49 ページへお進みください。



ステータスシートの印刷

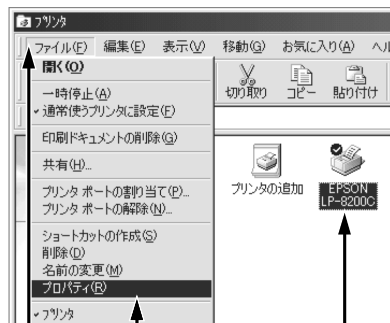
プリンタの状態を記載したステータスシートを印刷してみましょう。
ここでは、Windows98 の画面を例にしています。

Win

1 **プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタにA4 または B5 サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2 **Windows の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［プリンタ］をクリックします。**

3 **［EPSON LP-8200C］アイコンを選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



4 **［基本設定］タブをクリックし、セットした用紙のサイズと［用紙サイズ］の設定が合っていることを確認します。**


ポイント

［用紙サイズ］の設定がセットした用紙のサイズと異なっている場合は変更し、OK ボタンをクリックして一旦プロパティを閉じます。その後、3 の作業からやり直してください。

5 **［環境設定］タブをクリックし、ステータスシートの印刷 ボタンをクリックします。**
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



6 **ステータスシートの内容を確認します。**
プリンタの設定状況を確認してください。
ステータスシートの出力サンプルが「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページの最終ページに掲載してありますので、参考にしてください。

以上ですべてのセットアップは終了です。

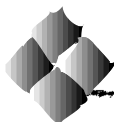
第4章

Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ

Windows プリンタソフトウェアをセットアップする場合は、35 ページをお読みください。

LP-8200C
Macintosh printer software

ここでは、Macintoshプリンタソフトウェアのセットアップ方法について説明しています。



システム条件の確認

Mac

ご使用の Macintosh とシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できません（1999 年 6 月現在)。


ポイント

CPUアクセラレータを使用したり、ロジックボードの交換をしてアップグレードした Macintosh の場合は、元の Macintosh が以下の条件に合っていればご使用いただけます。

コンピュータ	：Power PC 搭載機種
接続方法	：AppleTalk 接続 標準の 100BASE-TX/10BASE-T Ethernet インターフェイスを使用します。 ：FireWire 接続 下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 （FireWire I/F セット（型番 ： PRIF14）
システム	：漢字 Talk7.5 以降（Mac OS7.6 以降）のシステム ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません。 （下記ポイントを参照ください。）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	：8MB 以上
ハードディスク空き容量	：3.5MB 以上 （インストール時 8MB 以上）


ポイント

漢字 Talk7.5 以降の QuickDrawGX で本機を使用することはできません。
以下の手順で Quick DrawGX を使用停止にしてください。
①caps lock キーを解除しておきます。
②スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
③QuickDrawGX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします。
（チェック印のない状態になります。）
④機能拡張マネージャを閉じます。



プリンタドライバのインストール

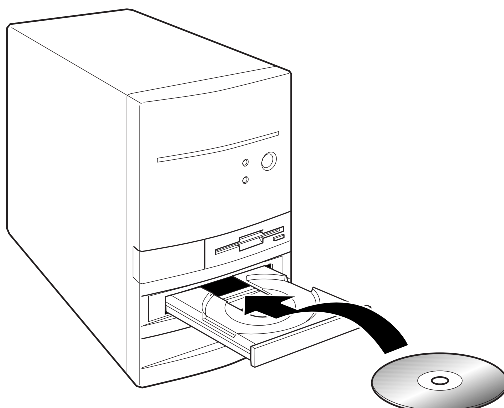
EPSON LP-8200C プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている Macintosh用インストーラを実行してプリンタドライバをインストールします。


ポイント

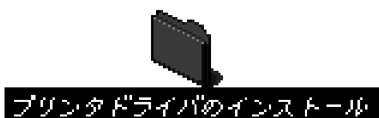
- Macintoshの場合、ネットワーク環境での特別な準備は必要ありません。本章の説明に従って、プリンタドライバをインストールしてから［セレクタ］でプリンタを選択してください。プリンタとコンピュータがネットワーク環境で接続されていれば、そのまま印刷することができます。
- 本製品のプリンタドライバは、CD-ROM にて提供しています。CD-ROMをご利用できない場合は、以下のページを参照して、フロッピーディスクからインストールしてください。
  ☞ ユーザーズガイド「プリンタドライバフロッピーディスク請求のご案内」248 ページ

Mac

1. Macintoshの電源をオンにして起動します。
2. EPSON LP-8200Cプリンタソフトウェア CD-ROMをセットします。



3. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。



4. ［LP-8200Cインストーラ］アイコンをダブルクリックします。



Mac

5 **インストール** **ボタンをクリックします。**

プリンタドライバのインストールが始まります。



クリックします


ポイント

- **初めてインストールする場合は、[簡易インストール]でインストールすることをお薦めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから［カスタムインストール］を選択してインストールしてください。**
- **以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して続行ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了して作成中のデータが消えてしまう場合などは、キャンセルボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。**

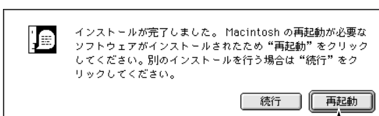


インストレーション終了後 Macintosh を再起動する必要があります。“続行”をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。“キャンセル”をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル　続行

6 **再起動** **ボタンをクリックします。**

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



クリックします


ポイント

アップルメニューに[EPSONプリンタウィンドウ!3]のエイリアスが作成されます。

☞ユーザーズガイド「EPSON プリンタウィンドウ!3」107 ページ

7 **引き続き、「プリンタドライバの選択」を行います。**

55 ページへお進みください。



プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

Mac

1 プリンタの電源をオンにします。

プリンタとコンピュータの接続を確かめてから、プリンタの電源をオンにします。

2 Macintoshを起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。



3 プリンタドライバ［LP-8200C(AT)］アイコンをクリックします。

プリンタドライバ［LP-8200C］アイコンは、FireWire接続用のプリンタドライバです。オプションのFireWire接続用I/Fカードを装着した場合に選択してください。



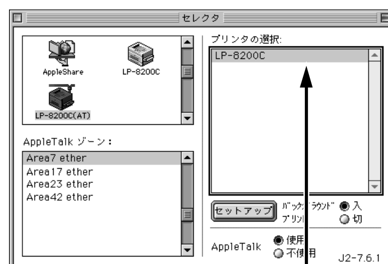

ポイント

- **AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に、表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者の方にご確認ください。**
- **漢字Talk7.5以降のQuickDrawGXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDrawGXを使用停止にしてください。**
  ☞本書「システム条件の確認」52ページ

Mac

4 **プリンタ名を選択します。**

接続したプリンタ名（LP-8200C）をクリックします。
FireWire接続の場合は、ポート（LP-8200C）を選択してください。



選択します


ポイント

- **機種名が表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているか確認してください。**
- **同一機種を複数接続している場合は、印刷に使用するプリンタ名を選択してください。**
- **プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。**

5 **［バックグラウンドプリント］を設定します。**

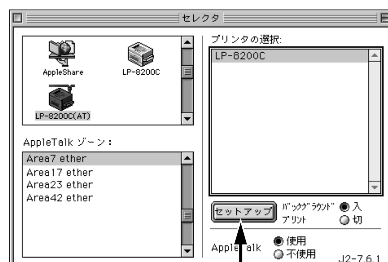


どちらかをクリックします

［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながらMacintoshでほかの作業ができます。ただし、ご使用のMacintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6 **必要に応じ、セットアップボタンをクリックして、［プリンタセットアップ］ダイアログを開き、機能を設定します。**

詳しくは、以下のページを参照してください。
☞本書「［プリンタセットアップ］ダイアログの設定」57ページ



クリックします

7 **ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。**

8 **次に、ステータスシートを印刷します。**

58ページへお進みください。

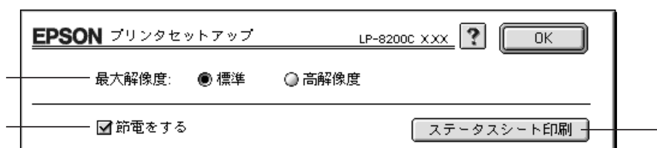


［プリンタセットアップ］ダイアログの設定

アップルメニューのセレクタからプリンタドライバを選択する際、［プリンタセットアップ］ダイアログを開いて、プリンタの各種機能を設定・実行することができます。ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

☞本書「プリンタドライバの選択」55 ページ

［プリンタセットアップ］ダイアログでは以下の項目を設定できます。



①最大解像度

プリンタが対応している解像度を、アプリケーションソフト側に伝えます。

標準：

本機の解像度を 300DPI としてアプリケーションソフト側に伝えます。

高解像度：

本機の解像度を 600DPI としてアプリケーションソフト側に伝えます。



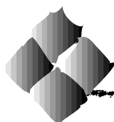
- **この項目は、印刷時の解像度を決定する設定ではありません。印刷解像度は［プリント］ダイアログの［モード設定］で設定します。**
- **［プリント］ダイアログで［モード設定］を［高品質］（600DPI）に設定して印刷すると、エラーが発生することがあります。この場合、本項目を［標準］に設定すると印刷できるようになることがあります。**

②節電をする

節電機能を有効にすると、印刷待機時の消費電力が少なくなります。ただし、印刷開始時にウォームアップするため、印刷開始が遅くなる場合があります。

③ ステータスシート印刷

ステータスシート印刷 ボタンをクリックすると、プリンタの状態を記載したステータスシートを印刷します。



ステータスシートの印刷

プリンタの状態を記載したステータスシートを印刷してみましょう。

1 **アップルメニューから［セレクタ］をクリックし、プリンタドライバ［LP-8200C（AT)］アイコンを選択します。**
オプションのFireWire接続用I/Fカードを装着した場合は、［LP-8200C］を選択してください。

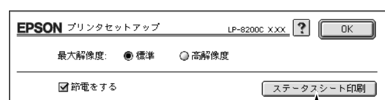
2 **プリンタ名を選択します。**
接続したプリンタ名（LP-8200C）をクリックします。
FireWire 接続の場合、ポートを選択します。

3 **セットアップ ボタンをクリックします。**
［プリンタセットアップ］ダイアログが開きます。



クリックします

4 **ステータスシート印刷 ボタンをクリックします。**
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



クリックします

5 **ステータスシートの内容を確認します。**
オプションを装着している場合はオプション情報が正しく取得されているかなど、プリンタの設定状況を確認してください。
ステータスシートの出力サンプルが「ユーザーズガイド」の巻頭カラーページの最終ページに掲載してありますので、参考にしてください。

以上ですべてのセットアップは終了です。

MEMO

MEMO

（表３未処理：以下ダミーページです）

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害自主規制について　ー注意ー

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。